

# 隣保館だより

第446号

2023年 8月号

発行◎九重町隣保館

大分県玖珠郡九重町大字右田3088-2

TEL: 0973-76-2468 FAX: 0973-76-2446



夏の輝き ひまわり

## 差別

太陽たいように向むかって真まっすぐに

胸むねを張はり生いきていきたい

差別さべつによって誰だれ人も苦くるしめない

差別さべつはあくまで

「差別さべつする側がわ」の問題もんだいであって

「差別さべつされる側がわ」の問題もんだいではありません

## 部落差別問題

部落差別は日本社会の歴史的過程で形づくられた身分差別により、日本国民の一部の人々が、現在に至るまで様々な差別を受けている日本固有の人権問題です。

人権は誰もが生まれながらに持っている権利であり、人権が尊重される社会は、あらゆる人が生きやすい社会です。差別を解消するためには、私たち一人ひとりが自分の課題として差別のない社会の実現に取り組むことが大切です。部落差別等の問題を正しく理解し、一人ひとりの人権が尊重される社会の実現をめざしましょう。

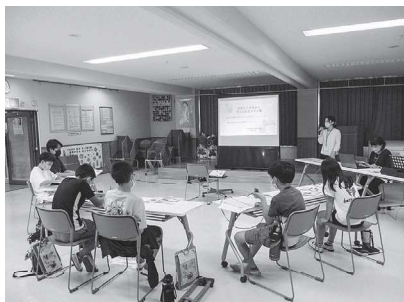
### 小学6年生隣保館学習 「差別らくがきから考える私たちの人権」 を行いました。

一昨年度から始まった小学6年生の隣保館学習では、部落差別について学びながら、自分の人権についても考える取り組みを行っています。

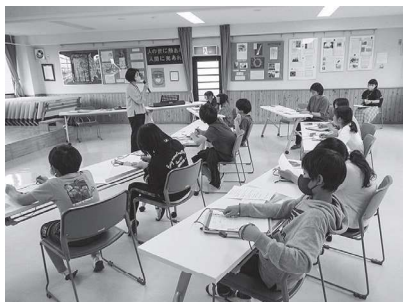
今年度も、町内6つの小学校全てが隣保館を訪れ、人権パネルやデイサービスの作品などを実際に見ながら、じっくりと隣保館の事業や人権について学ぶ時間となりました。また、ワークショップを通して「人権とは何か」「人権の大切さ」を学びました。

子どもたちとの隣保館学習を通し、職員も改めて人権を学ぶ機会となりました。

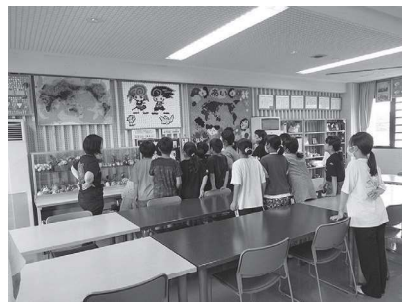
#### 野矢小学校



#### 飯田小学校



#### 南山田小学校



#### 淮園小学校



#### 東飯田小学校



#### 野上小学校



## 「部落差別等あらゆる人権課題」「人権の詩 江口いと」 パネル展 開催中

8月は、「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」です。

1965（昭和40）年8月に、部落差別の解消は国の責務であり国民的課題であると明記した、同和対策審議会答申が出されました。大分県では、この答申が出された8月を「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」と定めています。

**日時：**8月1日（火）～8月31日（木）

8時30分～17時（平日のみ）

**場所：**九重町役場 1階ロビー



## 全国一斉「こどもの人権相談」強化週間 「ひとり」じゃないよ 一緒に考えよう

大分地方法務局及び大分県人権擁護委員連合会では、学校における「いじめ」や家庭内における児童虐待等の事案は、依然として数多く発生していることから、これらの子どもをめぐるさまざまな人権問題の解決を図るために人権相談活動の強化週間を実施します。

相談は子どもだけでなく、大人も利用できます。ひとりで悩まず、お電話ください。

**日時** 8月23日（水）～8月29日（火）

**平日** 午前8時30分～午後7時

**土・日** 午前10時～午後5時

**電話番号** 0120-007-110（全国共通・無料）

※IP電話からは接続できません。

※IP電話の方は、097-532-3368（法務局人権擁護課）をご利用ください。

**相談内容** 学校における「いじめ」や体罰、児童虐待など、こどもの人権問題に関すること全般

**担当者** 人権擁護委員・法務局職員

**問合せ先** 大分地方法務局人権擁護課

**電話番号** 097-532-3368

大分地方法務局では、平日8時30分から17時15分まで、相談専用電話「こどもの人権110番」（0120-007-110）により、常時相談に応じておりますので、お気軽にご相談ください。

## 隣保館こどもふれ愛ひろばを開催しました。

子どもたちに隣保館を知ってもらい、人権との出会いや思いやりの大切さを知ってほしいとの思いから、毎年夏休みを利用して開催しています。今年度は7月24日に野矢坂上地区放課後児童クラブへ隣保館がお出かけし開催しました。

人権DVDやラダーゲッター、手話ソングを行い、この活動をとおして、「人権」を身近に感じてもらうことができたのではないかと思います。



## お知らせ

## 第47回人権を考える講演の夕べ

第47回人権を考える講演の夕べを開催します。入場料は無料です。  
この機会にぜひご参加ください。

日付：9月20日（水）  
開場：18時00分  
時間：18時30分～20時00分  
演題：「私は部落から逃げてきた」  
場所：九重文化センター ホール  
講師：西田 昌矢さん（西日本新聞社 社会部）



## プロフィール

1993年に中国地方で生まれた。2017年11月に西日本新聞社に入社し、本社社会部で勤務。

18年に長崎総局に赴任し、原爆や外国人の長期収容問題を取材。21年から朝倉支局長を務め、今年8月から本社社会部。全国水平社設立100年の節目の22年に始まった企画「人権新時代」の中で、連載「記者28歳 私は部落から逃げてきた」を担当。被差別部落に生まれたことを明かしたうえで、現在も残る部落問題を伝えた。23年には続編「記者29歳 私は部落から逃げてきた」を執筆した。

## ◇これからの行事◇

【月・木は人権相談日】

月 日	行 事 名	月 日	行 事 名
8月21日(月)	編み物教室	9月6日(水)	パソコン教室 Aコース②
8月22日(火)	パソコン教室 Aコース①	9月13日(水)	パソコン教室 Aコース③
8月23日(水)	隣保館人権学習会	9月14日(木)	ハッスルシルバース敬老会
8月24日(木)	ハッスルシルバースたけのこ会	9月18日(月・祝)	編み物教室
8月29日(火)	歌声サロン	9月19日(火)	パソコン教室 Aコース④
8月30日(水)	パソコン教室	9月20日(水)	人権を考える講演の夕べ
9月1日(金)	生け花教室	9月26日(火)	歌声サロン
9月4日(月)	編み物教室	9月27日(水)	カラフルタイム
9月5日(火)	パワーアップ教室		